

宇佐市スポーツ推進計画改訂版 《概要》

“する”、“みる”、“支える” スポーツ普及振興による宇佐の地域づくり



- 平成令和の森スポーツ公園
- 農村交流センター（合宿施設）

～スポーツでつながる人・まち・未来～
笑顔あふれる元気都市を目指して

令和2年1月
宇佐市

1. 計画改訂の目的

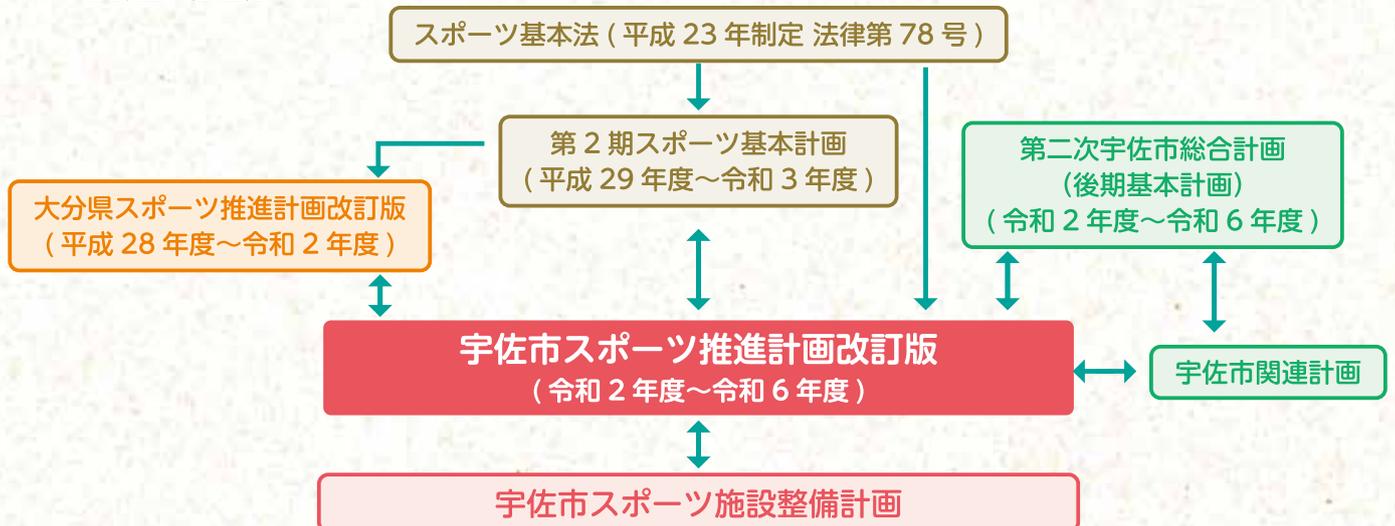
宇佐市では、国のスポーツ基本計画を参考に地方の実情に即したスポーツの推進に関する計画として、平成 25 年 3 月にスポーツ推進計画を策定し、スポーツ推進協議会を中心とした推進体制のもと本計画の実現に向けて、スポーツの活動や施設の充実等に力を入れてきました。

この間、ラグビーワールドカップ 2019™日本大会、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催決定等を受け、スポーツに対する国民的な気運は高まりをみせており、国においては第 2 期スポーツ基本計画が策定され、大分県ではスポーツ推進計画が改訂されるなど、上位計画の見直しが進んでいます。このような国や県の動向に加えて、本市でも高齢化の進展や少子化による影響など地域をとりまく情勢やスポーツに対する住民意識等の変化を反映させるため、中間見直しを行います。

2. 計画の位置付け

本計画は、国の「スポーツ基本法」に基づく「地方スポーツ推進計画」です。

■計画の位置付け



3. 計画期間

本計画の計画期間は、令和 2 年度からおおむね 5 年間とします。

4. スポーツを取り巻く課題

- (1) 人に関する課題
 - ・スポーツをする意識づくり、少子高齢化への対応
- (2) 活動に関する課題
 - ・多様化するスポーツの目的、競技力向上、生涯スポーツの普及振興、少年期スポーツの充実、ボランティアの養成
- (3) 仕組みに関する課題
 - ・スポーツができる環境の整備、スポーツ団体の活動支援、学校教育施策との連携
- (4) 施設に関する課題
 - ・スポーツ施設の整備 (中長期的な拠点施設等の整備、老朽化する施設・設備の対応、安全確保等)

5. 具体的な取組（施策体系表）

目 標

目標 1

スポーツを
通じた
人づくり



目標 2

スポーツを
活かす
仕組みづくり



目標 3

スポーツの
できる
場所づくり



するスポーツ

1 スポーツに関する意識高揚

① 情報発信による啓発

1. 広報やインターネットによる情報発信
2. Twitter, Facebook 等によるスポーツ団体活動の発信
3. パンフレットの作成

② 様々な機会を通じた啓発

1. 学校教育や社会教育での普及啓発
2. 健康増進イベントでの普及啓発

4 多種多様なスポーツの提供

① 競技力向上の支援

1. 大会や合宿を通じた競技力の向上
2. 競技力向上会議の開催
3. 企業参画の推進
4. 小・中学生を中心としたジュニアの育成
5. スポーツ医科学や食育の推進

② ライフステージに応じたスポーツ活動の普及促進

1. レクリエーション活動の普及促進
2. 高齢者スポーツ活動の普及促進
3. 市民の健康・体力づくり
4. 障がい者へのスポーツの普及
5. 青少年教育の推進
6. 子どもがスポーツに取り組む環境の整備

③ 市民にとっての日常的スポーツ活動の普及振興

1. 人気スポーツ体験教室や体力向上教室の開催
2. 部活動指導員の配置や中・高校部活動間の連携支援
3. 企業スポーツの支援

7 スポーツ施設の充実

① スポーツの拠点づくりの推進

1. スポーツ施設整備計画
2. スポーツ拠点施設の整備
3. 新たなスポーツ設備の整備

② スポーツ施設の管理運営

1. 利用者ニーズの把握
2. 指定管理者など管理方式の適正化の検討
3. アメニティの充実
4. ユニバーサルデザインの導入検討

③ スポーツ施設のマネジメント

1. 持続可能な施設マネジメント計画の策定
2. スポーツ施設の安全性の確保
3. その他スポーツ施設の改修や設備・備品の更新

みるスポーツ

2 スポーツの普及啓発活動の推進

① トップレベルスポーツに触れる機会の創出

1. スポーツ大会の誘致
2. トップ競技者との交流
3. スポーツを通じた国際交流

② スポーツを通じた郷土愛づくり

1. プロスポーツの活動支援
2. スポーツイベントの実施
3. 郷土出身選手の活躍報告

5 情報ネットワークの整備

① メディアの活用

1. コミュニティFMの活用

② インターネットの活用

1. ワンストップポータルサイトの作成
2. 地域スポーツ情報の配信

8 スポーツと他分野施策との連携

① 観光との連携

1. スポーツツーリズムの検討
2. 宿泊施設など関連施設の利用促進

② 商業との連携

1. スポーツ用品店や商店街との連携
2. 飲食施設や「道の駅」との連携

③ 産業との連携

1. 地元企業との連携

支えるスポーツ

3 スポーツに係わる人材の育成

① ボランティアの育成・支援

1. スポーツ推進委員など担い手の育成・支援
2. スポーツリーダーの育成
3. 人材バンクの作成と公表

② 競技環境の充実

1. 指導者の育成・支援
2. 学校体育支援者や部活動指導員の育成
3. 障がい者スポーツ指導者の育成
4. 審判員や競技団体スタッフの育成

6 スポーツ環境を支える連携体制づくり

① 総合型地域スポーツクラブの普及

1. クラブ設立の支援
2. クラブ活動の支援・連携
3. クラブ活動の普及啓発

② スポーツに係わる人材間の連携体制の構築

1. スポーツ推進協議会の開催
2. スポーツ団体の支援
3. 市外スポーツ関係者との連携
4. 県など上位団体との連携

③ 近隣自治体との連携

1. スポーツ大会やイベントの共催
2. スポーツ施設の相互利用

④ 学校教育や社会教育との連携

1. 学校における体育的行事の支援
2. 社会教育団体との連携

⑤ 健康増進分野との連携

1. 健康増進団体との連携

9 スポーツ施設利用システムづくり

① 公共スポーツ施設の活用

1. 予約システムの導入検討
2. 利用方法の見直し

② 多様なスポーツ施設の活用

1. 学校施設の有効活用
2. 社会教育施設の活用
3. 民間スポーツ施設の活用
4. 企業スポーツ施設の活用

6. スポーツ施設の状況

■スポーツ用途別施設数

用途地域	競技場	野球場	ソフトボール場	テニスコート	体育館	相撲場	柔剣道場	弓道場	アーチェリー場	屋外水泳プール	クロスカントリー	パークゴルフ場	屋内多目的運動場	屋外運動広場	屋外遊具広場	合計
宇佐	1	1	1	1	2	1	1	1	1	2					1	13
安心院			1	1	1					1		1		1		6
院内	1	2		1	1		1			1	1		1		1	10
合計	2	3	2	3	4	1	2	1	1	4	1	1	1	1	2	29

資料：文化・スポーツ振興課

■スポーツ拠点施設

名称

概要

総合運動場



○昭和の大横綱「双葉山」の生誕地ならではの常設相撲場（収容人数約 2,500 名、屋外・屋内練習場有）をはじめ、多目的競技場（メインスタンド・照明設備付）、武道場（冷暖房完備）、弓道場、アーチェリー場などがあります。また、古代ふれあい広場（大型複合遊具、アスレチック器具、ジョギングコース）では、週末には多くの子どもたちが訪れるなど、市民の憩いの場になっています。

総合体育館



平成 30 年度に旧はちまんの郷宇佐の体育館を市が譲り受け、総合体育館（冷暖房完備）として管理しています。この施設は、2 階の観客席を有する本市最大の体育館（アリーナ面積 1,664 m²）で、シャワー室や更衣室も完備しています。バスケットボール、バレーボール、バドミントン、剣道、卓球などの多くの競技で利用されています。

宇佐市民プール



平成 30 年度に旧はちまんの郷宇佐のレジャープールを市が譲り受け、市民プールとして管理している屋外施設で、全長 177m の流水プール、2 本のウォータースライダー（各 82m）、25m プール、幼児用プールの他、男女更衣室、温水シャワー等を完備しています。プールシーズンには市内外から多くの利用があり、賑わいをみせています。

平成令和の森スポーツ公園

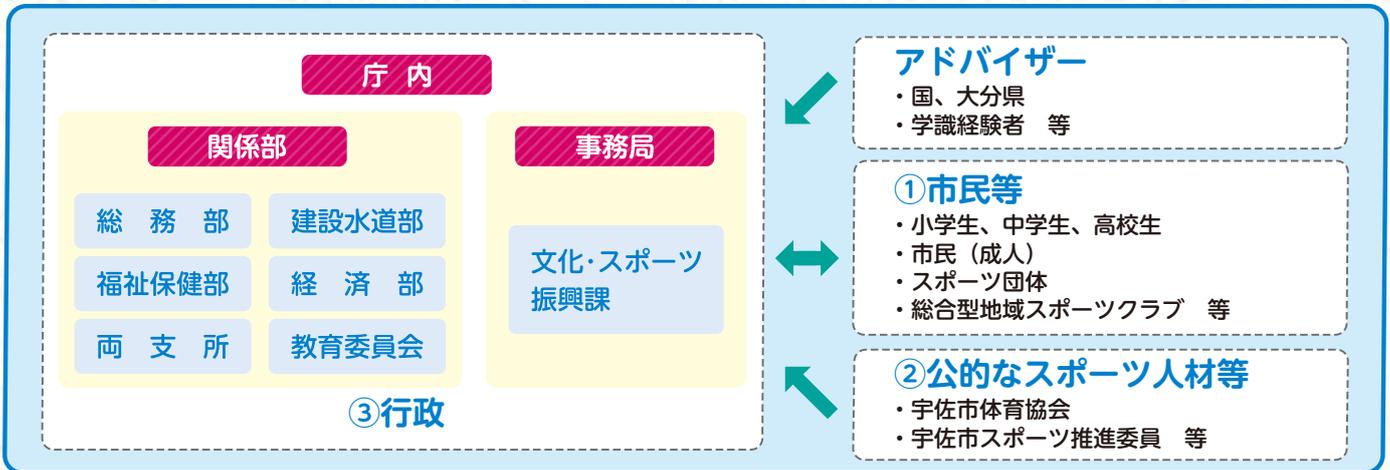


平成 29 年度から令和元年度にかけて大規模リニューアルした施設で、改修を機に名称を変更しました。改修内容として、陸上競技場の全面人工芝改修、石橋童夢のネット改修、野球場の防球ネット改修・ブルペン増設、テニスコート改修、クロスカントリーコース整備や駐車場増設を行っています。併設の農村交流センター（合宿施設）とともに合宿や大会誘致等に力を入れています。

7. 計画実現の推進体制

地域スポーツの普及振興を推進するため、市民、公的なスポーツ人材、行政が連携して計画の実現に取り組むとともに宇佐市スポーツ推進協議会を中心に、施策の実施状況や市民のニーズの変化などきめ細かく把握し、進捗状況の管理を図ります。

■宇佐市スポーツ推進協議会の推進主体イメージ



8. 成果指標

施策実施状況の把握にあたっては、従来の施策を実際のどのくらい実施したかという事業量を示すアウトプット指標に加え、施策を実施した成果を数値化した成果指標により、市民も計画の進捗が把握でき、P(計画)→D(実行)→C(評価)→A(行動)サイクルで検証可能なものになります。

■成果指標

基本目標	指標名	前回値 (H24)	現況値 (H29)	目標値 (R6)
目標1 スポーツを通じた 人づくり	現在行っているスポーツの継続意向 (大人になってもずっと続けたいか) 小中学生意識調査	51%	46% ※2	60%
	スポーツ少年団認定指導者数※1	不明	74人	100人
	スポーツ推進委員数※1	29人	27人	41人
目標2 スポーツを活かす 仕組みづくり	スポーツ少年団加入団体数	29団体	22団体	30団体
	総合型地域スポーツクラブ数	1クラブ	2クラブ	3クラブ
	大分県民体育大会 総合順位	7位 (B部)	6位 (B部)	5位以内 (A部)
目標3 スポーツのできる 場所づくり	スポーツ施設年間利用者数※1	121,356人	104,127人	175,000人
	指定管理者制度導入スポーツ施設数	4施設	4施設	5施設
	スポーツ施設に対する満足度 (その施設に満足していますか) 市民意識調査	59%	57% ※2	65%

※1: 宇佐市総合計画(後期基本計画)の指標 ※2: 令和元年度の数